

高大連携授業 ～北海道医療大学～

本校の進路指導部では、生徒が将来への展望を持つための一助となるように、様々な大学との「高大連携授業」を進めています。今回は、北海道医療大学との連携授業について報告します。

平成29年7月18日（火）～19日（水）、数理フィールド看護コースで学んでいる3年生22名が、2日間の授業に参加しました。両日とも、13時に本校を出発して14時から110分の講義を受けるという日程でした。

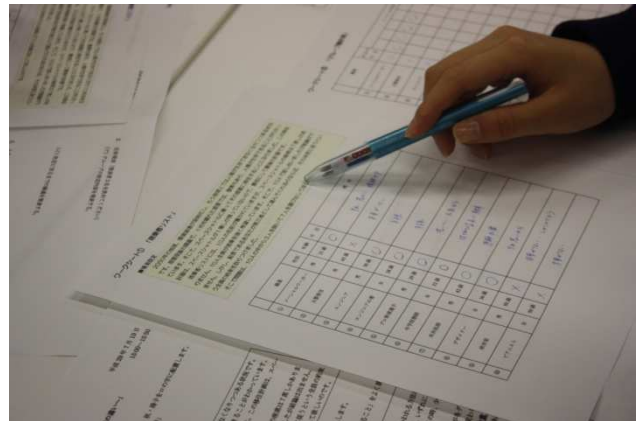
1日目は、臨床福祉学科の池森康裕先生による介護実習です。



～参加生徒の感想から（原文のまま）～

「車いすに乗って感じたのは、自分達がいつものペースで歩いて車いすをおすと、乗っている側は、実際の速度よりも早く感じて怖かった。」「介護にとって大切なことは相手を思いやる心だなと思った。」

2日目は、臨床福祉学科の福間麻紀先生による模擬講義・演習です。



～参加生徒の感想から（原文のまま）～

「今回のグループ演習はとても参考になりました。自分の意見を主張しつつ、他の人の意見もおりませいでいき発表するというのは最近あまりなかったことで、久しぶりの感覚でした。」「自分の意見なんて…とっていましたが、それに共感してくれたりしたことがとても嬉しく思いました。意見がわるることもありましたが、みんなでたくさん話し合い納得して行えたのでとても良い経験になりました。」